



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

ねん がつ にち ちよう かんせい ぶ ばん

2021年7月17日朝刊西部版

記事を読んで、問いに答えましょう。

小学校低学年の人は、おうちの方と一っしょにやってみましょう。



田んぼアートで使う稲の種類を調べる児童ら
|| 菊川市下内田

菊川市の小笠南小の児童は16日、同市下内田の田んぼアートを学んだ。総合的な学習の時間に地元に関する問題「菊川市検定」を作るため、名所を調べる予定。

菊川市の小笠南小の児童は16日、同市下内田の田んぼアートを学んだ。総合的な学習の時間に地元に関する問題「菊川市検定」を作るため、名所を調べる予定。

菊川市の小笠南小の児童は16日、同市下内田の田んぼアートを学んだ。総合的な学習の時間に地元に関する問題「菊川市検定」を作るため、名所を調べる予定。

菊川市検定作成へ 田んぼアート見学

小笠南小3、4年生

- ① 写真の「田んぼアート」の図柄は何ですか。
()
- ② 記事の写真に見学する児童を入れたことによって、「田んぼアート」のどんなことがわかりますか。
()
- ③ この「田んぼアート」について、実行委員会のメンバーに質問してみたいことは何ですか。
20字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校(低学年・中学年・高学年)~中学校/生活、社会、総合)

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年7月17日朝刊西部版



田んぼアートで使う稲の種類を調べる児童ら
|| 菊川市下内田

菊川市検定作成へ 田んぼアート見学

小笠南小3、4年生

菊川市の小笠南小の児童は16日、同市下内田の田んぼアートを見学した。総合的な学習の時間に地元に関する問題「菊川市検定」を作るため、名所を調べ

た。地域と学校の連携を深める市の「学びの庭」構想の一環。3、4年生約40人が参加し、田んぼアート菊川実行委員会のメンバーが児童を案内した。6歳の高さのやぐらに登って、アマビエの図柄を見た児童は「きれい」「稲の色が違う」と感動した様子。実行委員に作り方や歴史、稲の種類などを熱心に質問した。児童は同市下平川の黒田家代官屋敷も見学した。今後、検定の問題を作つてほかの学年の児童や保護者に発表する予定。

- ① 写真の「田んぼアート」の図柄は何ですか。
(**(富士山と)アマビエ**)
- ② 記事の写真に見学する児童を入れたことによって、「田んぼアート」のどんなことがわかりますか。
(**(例)「田んぼアート」の大きさが分かる。**
「田んぼアート」は上から見るとよいことが分かる。など)
- ③ この「田んぼアート」について、実行委員会のメンバーに質問してみたいことは何ですか。
20字以内で書きましょう(句読点を含みます)。
(例) **稲の色が違うのはなぜですか。(14字)**
どうやってこの図柄を描いたのですか。(18字)
この稲はお米がとれるのですか。(15字)
いつまでこの図柄を見ることができますか。(20字) など

年 組 名前